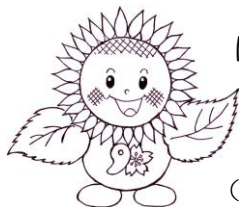


# たま にしょう



にこりん

(二小公式キャラクター)

## 新年度を迎えて

校長 井戸 しのぶ

花壇には色とりどりの春の花が子供たちの入学と進級を祝って咲いています。たくさん美しい花々に囲まれ、本日、63名のかわいい1年生を迎えました。全校児童494名で令和5年度がスタートしました。お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

私はこのたび校長として着任いたしました 井戸しのぶ と申します。これまで吉田正行前校長をはじめ歴代の校長先生方が、地域の皆様とともに作り上げてこられた歴史ある竜ヶ峰小学校・多摩第二小学校の文化や伝統を大切にしながら、この豊かな教育を受け継ぎ、多摩第二小学校の子供たちのために教職員とともに力を尽くしてまいります。

### 教育目標

考える子

◎思いやりのある子

元気な子

「考える子」は、自ら考えることを大切にし、思考を巡らせることや他者と互いの意見を交流したり、合意形成したりする過程を繰り返し楽しむことで、学習に向かう気持ちを高め、思考力を高めることを目指します。また、それが基礎学力の定着・向上につながるように指導します。

「思いやりのある子」は互いの人権を尊重し、社会性や自己有用感、自律心を高めることを目指します。友達によさに気づき、それを伝え合う活動や誰にとっても居心地のよい学級づくり、学級への帰属意識、学校行事への参画意識などを育みます。集団で学ぶよさを最大限に発揮します。

「元気な子」は健康な心と体があることに感謝し、自分の命も他人の命も大切にできることを目指します。また、自身のさらなる健康増進に向けて目標に向かって粘り強く取り組み、やり遂げることで、自ら心身を強くしなやかに成長させることを指導します。

上記3点のうち、相手の立場を理解し、尊重できる「思いやりのある子」を重点として1年間教育活動を行います。学校経営方針の詳細については後日ホームページに掲載いたします。実際に子供たちの顔を見て、一緒に過ごす中で方針を固めたいと存じます。少しお時間を頂戴いたしますことをご容赦ください。

現段階では、3年ぶりにマスクの着用については個人の主体的な選択を尊重することとなりました。アフターコロナの教育活動についても吟味してまいります。

教職員も異動等があり新たな組織となりました。「創意のある学校、信頼される学校、活力のある学校」を実現するため、全教職員で一丸となって指導にあたります。地域・保護者の皆様には引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新型コロナウイルス感染症対策に関する対応は、文科省、東京都及び多摩市の通知により、4月から以下のように変更になります。ご確認よろしく申し上げます。

■基本的な考え方

**児童及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とする。**

- マスクの着用は個人の判断となります。ご家庭でよく話し合ってください。
  - 毎朝の昇降口での検温チェックは行いません。カードへの記入はしませんが、毎朝の検温・健康観察は、ご家庭で続けてください。また、教室の常時換気は、今後も継続します。
  - これまで制限のあった学習活動は、換気を徹底した上で近距離や向かい合うことを避け、大声での発声を控えること等の対応をとりながら通常の学習活動を行います。
  - 社会科見学、移動教室等の校外へ出る行事は、見学先によっては感染症対策に配慮した上で実施します。
  - 給食は、通知等で示されている距離を確保できないため、同一方向を向いて喫食します。黙食は廃止しますが、食事のマナーとして口に食べ物が入った状態で会話をしない、大声を出さない等の指導を行います。
- ※今後の感染状況や国や都、多摩市からの通知により、変更になる場合があります。その際は改めて通知します。

教職員の異動、教職員組織一覧は、個人情報が含まれるため HP には掲載しません。ご了承ください。